

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.0
Q1 室内環境			0.35		-			2.6
1 音環境		1.8	0.15		-			1.8
1.1 騒音		1.0	0.40		-			
1.2 遮音		3.0	0.40		-			
1 開口部遮音性能		3.0	0.64	3.0	-			
2 界壁遮音性能		3.0	0.36	3.0	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-			
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0	-			
2 温熱環境		2.0	0.35		-			2.0
2.1 室温制御		3.0	0.50		-			
1 室温		3.0	0.38	3.0	-			
2 外皮性能		3.0	0.24	3.0	-			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.37		-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-			
2.3 空調方式		1.0	0.30	3.0	-			
3 光・視環境		2.7	0.25		-			2.7
3.1 昼光利用		1.9	0.32		-			
1 昼光率		1.0	0.54	3.0	-			
2 方位別開口			-	3.0	-			
3 昼光利用設備		3.0	0.46	3.0	-			
3.2 グレア対策		3.0	0.27		-			
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-			
3.3 照度	全般照明・照度500~700lx	4.0	0.13	3.0	-			
3.4 照明制御		3.0	0.28	3.0	-			
4 空気環境		3.9	0.25		-			3.9
4.1 発生源対策		4.0	0.50		-			
1 化学汚染物質	規制対象外またはF☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に使用	4.0	1.00	3.0	-			
2 アスベスト対策			-		-			
4.2 換気		3.0	0.30		-			
1 換気量		3.0	0.35	3.0	-			
2 自然換気性能		3.0	0.30	3.0	-			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.35	3.0	-			
4.3 運用管理		5.0	0.20		-			
1 CO ₂ の監視		-	-		-			
2 喫煙の制御	ビル全体の禁煙	5.0	1.00		-			
Q2 サービス性能		-	0.30		-			3.3
1 機能性		3.3	0.40		-			3.3
1.1 機能性・使いやすさ		2.1	0.40		-			
1 広さ・収納性		1.0	0.30	3.0	-			
2 高度情報通信設備対応		2.0	0.30	3.0	-			
3 バリアフリー計画		3.0	0.40		-			
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30		-			
1 広さ感・景観		3.0	0.33	3.0	-			
2 リフレッシュスペース	4階テラス及び屋上をリフレッシュに利用、4階食堂に自販機設置	5.0	0.33		-			
3 内装計画	コンセプト有/清掃性の良い仕上/虫の寄りにくい照明/パース有	4.0	0.33		-			
1.3 維持管理		4.5	0.30		-			
1 維持管理に配慮した設計	水洗い可能な床、防汚性に配慮した建築材料の選定等。	5.0	0.50		-			
2 維持管理用機能の確保	清掃倉庫の設置、掃除用流しの設置等。	4.0	0.50		-			
3 衛生管理業務			-		-			
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30		-			3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50		-			
1 耐震性		3.0	0.80		-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20		-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30		-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	石膏ボード、ビニル床タイル、ビニル床シート: 全て30年(出展:BELCA)	5.0	0.10		-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	屋外露出ダクトにガルバリウムダクト使用	4.0	0.10		-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20		-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-			

2.4 信頼性			3.0	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		2.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備	電話・LANの2系統/地下無し/TV共聴設備により災害時の情報入手可能	4.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.7	0.30			3.7
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30			
1	階高のゆとり	1階5.0m/2階4.8m/3階5.0m/4階4.0m⇒工場・物販3.9m以上、事務3.7m以上	5.0	0.60	3.0		
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率=0.154	4.0	0.40	3.0		
3.2 荷重のゆとり		事務所等レベル3・物販店舗レベル3・工場レベル5による加重平均工場部分の積載荷重4500N/㎡以上	4.0	0.30	3.0		
3.3 設備の更新性			3.0	0.40			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.35	-	-	3.1
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		周辺に配慮した建物配置、緑地による景観形成等	4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	ピロティの設置、地域への空間提供	4.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.684	5.0	0.11	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.11	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.89 住宅(専有部) -	4.0	0.56	-	-	4.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)		BEI=0.89	4.0	1.00	-	-	
集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-	
4 効率的運用			3.0	0.22	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	節水型便器の使用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.60	-	-	3.5
2.1 材料使用量の削減			3.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		ビニル床シート、ビニル床タイル、ロックウール化粧吸音板	5.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体+軽鉄+仕上材の構造により躯体と仕上材の分別が容易	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率=155.07/171.39=90.5 90.5%	3.3	0.33	-	-	3.3
2 地域環境への配慮			2.6	0.33	-	-	2.6
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	ピロティを利用して客を速やかに乗降させ、バスの停車時間を短縮	5.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制	缶潰し機の設置	4.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	屋外広告物照明は光害対策ガイドラインの過半を満たす	4.0	0.70	-	-	
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	